



止め
上にあげる



徐々に太く



軽快に



かんしよよ なが よろこ
観書夜の長きを喜ぶ
読書には冬の夜の長きがよい

(劉傳の詩)

王羲之(書聖と呼ばれている)
「蘭亭序」「集字聖教序」
「興福寺断碑」から字を集めて
倣書(背臨)で書いています。